

3 【分析1】調査の概要及び教科の調査結果の分析

(1) 「基礎・基本」定着状況調査

① 調査の概要

(ア) 調査の目的

- 学習指導要領に示されている目標及び内容に基づき、基礎的・基本的な知識・技能の定着状況とともに、思考力、表現力などの学力の状況を把握する。
- 児童生徒の生活や学習に関する意識や実態及び各学校における教科指導等の実態を把握する。
- 各学校が全県的な結果と比較・分析することを通して、自校の課題を明確にするとともに、指導内容や指導方法の改善・充実を図る。
- 児童生徒の学力及び学習の状況を明らかにし、県の教育行政施策に生かす。

(イ) 調査対象 小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年
中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年

(ウ) 実施期日 平成27年6月9日(火)

(エ) 調査内容

- 国語、算数・数学、理科、英語(中学校のみ)における前学年までの学習内容の定着状況調査

*タイプⅠ：教科で身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼすなどの基礎的・基本的な内容

*タイプⅡ：教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などに係る内容

- 生活と学習に関する意識・実態についての児童生徒質問紙調査
- 指導方法等についての学校質問紙調査

(オ) 調査実施学校数及び集計対象者数(県内公立学校)

学 年	調査実施校数	集計対象者数
小学校第5学年・特別支援学校小学部第5学年	484校	23,757名
中学校第2学年・中等教育学校第2学年・特別支援学校中学部第2学年	238校	22,191名

※ 集計対象者数…欠席した児童生徒、途中から入室し調査を始めたり、途中で退室し調査をやめたりした児童生徒、あるいは、放送設備の故障や聴覚障害等により音声問題に取り組むことができなかった児童生徒を調査対象者数から除いた数

② 教科調査の結果

○ 小学校

タイプⅠは、調査を実施した全ての教科において、平均通過率が60%を超えていることから、基礎的・基本的な学習内容は、おおむね定着していると考えられる。

タイプⅡは、調査を実施した全ての教科において、平均通過率が60%を超えていないことから、教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などに課題があると考えられる。

	タイプⅠ	タイプⅡ	教科全体
国語	78.3	58.3	74.7
算数	78.5	49.4	71.6
理科	69.7	55.0	65.3

○ 中学校

タイプⅠは、国語、数学、英語で平均通過率が60%を超えていることから、基礎的・基本的な学習内容は、おおむね定着しているが、理科は課題があると考えられる。

タイプⅡは、国語、英語で平均通過率が60%を超えていることから、教科で学習した知識・技能を実生活や学習の様々な場面に活用する力などは、おおむね付いているが、数学、理科は課題があると考えられる。

	タイプⅠ	タイプⅡ	教科全体
国語	75.7	64.8	73.6
数学	74.2	57.2	70.4
理科	51.0	49.1	50.2
英語	70.2	60.6	68.2

(ア) 通過率等の経年変化

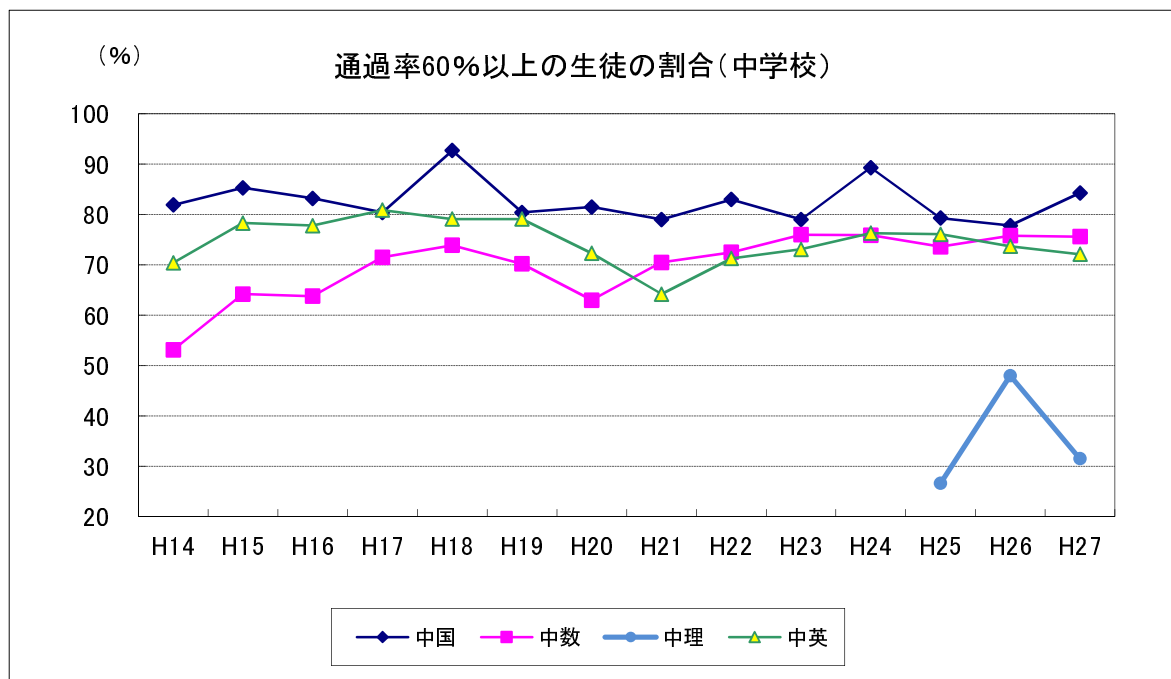
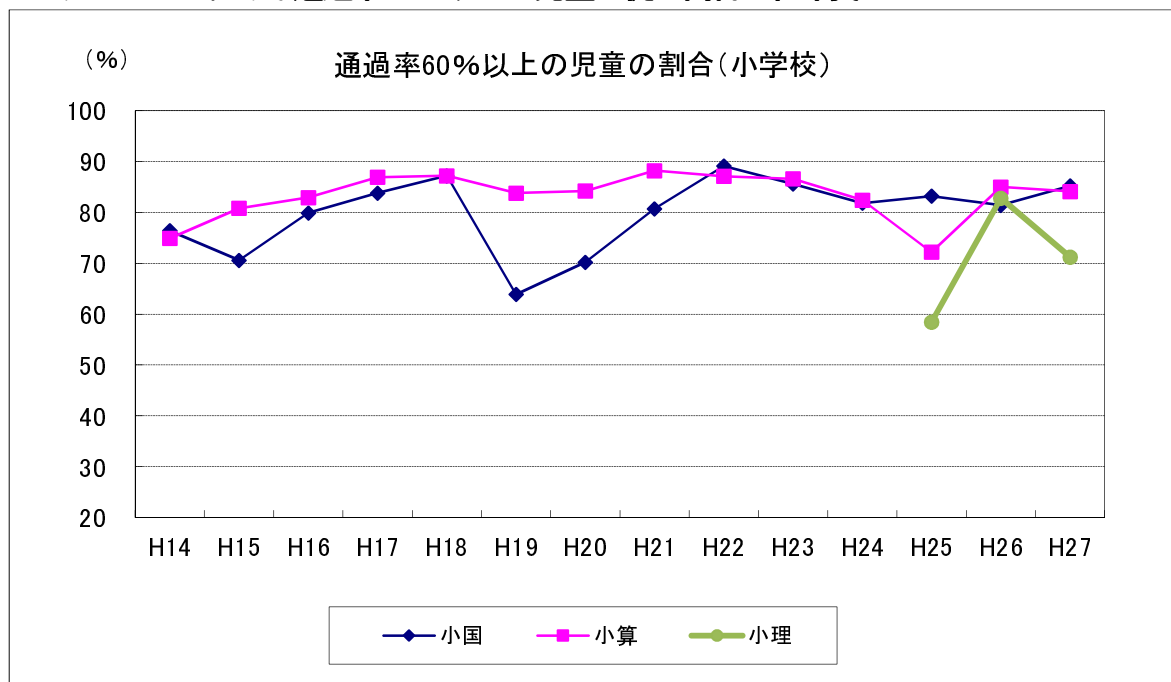
○ タイプⅠ

	年度	小学校			中学校			
		国語	算数	理科	国語	数学	理科	英語
平均通過率 (%)	H27	78.3	78.5	69.7	75.7	74.2	51.0	70.2
	H26	73.9	79.7	73.9	73.8	73.9	59.8	72.5
通過率80%以上の児童生徒の割合 (%)	H27	56.1	59.4	27.9	51.1	50.4	10.2	39.6
	H26	43.5	57.2	51.4	47.7	45.6	21.8	46.5
通過率60%以上の児童生徒の割合 (%)	H27	85.2	84.1	71.2	84.3	75.6	31.5	72.1
	H26	81.4	85.0	82.8	77.8	75.8	48.0	73.7
通過率30%未満の児童生徒の割合 (%)	H27	2.5	1.6	3.8	1.3	5.5	17.1	4.7
	H26	2.9	1.8	2.9	2.0	4.7	10.2	4.2
標準偏差	H27	18.7	18.6	18.5	16.9	21.4	21.5	21.5
	H26	18.4	18.3	18.8	19.1	21.8	22.4	22.1

○ タイプII

	年度	小学校			中学校			
		国語	算数	理科	国語	数学	理科	英語
平均通過率 (%)	H27	58.3	49.4	55.0	64.8	57.2	49.1	60.6
	H26	62.2	69.8	63.5	73.5	52.7	47.9	51.8

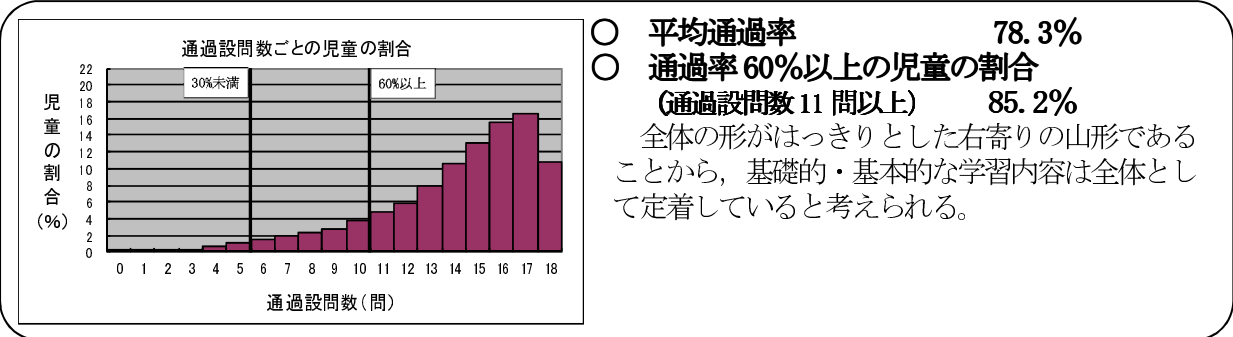
○ タイプIにおける通過率60%以上の児童生徒の割合の経年変化



(イ) 教科における学習内容の定着状況の概要

小学校国語

○ タイプⅠの状況



- 平均通過率 78.3%
 - 通過率 60%以上の児童の割合 (通過設問数 11 問以上) 85.2%
- 全体の形がはっきりとした右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域等の定着状況

【聞くこと】	93.0%	かなり定着	【書くこと】	71.6%	おおむね定着
【読むこと】	88.9%	かなり定着	【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】	74.5%	おおむね定着

通過率 60%以上の設問 (上位 3 問)

- 要点の聞き取り
〈 設問 一 1 〉 95.5%
- 適切な接続語の選択
〈 設問 三 2 〉 92.8%
- 叙述を基にした想像 (性格)
〈 設問 三 6① 〉 92.5%

通過率 60%未満の設問

- 目的に応じた記述
〈 設問 四 2① 〉 54.4%
- P70

○ タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

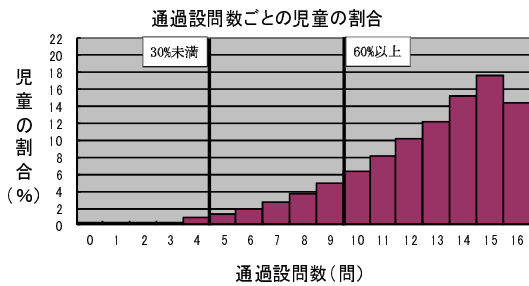
- 情報の取り出し
〈 設問 五 1 〉 79.7%
- ・ 目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読むことは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問

- 情報の取り出し・理由や事例を挙げた記述
〈 設問 六 1 〉 47.5%
 - ・ 複数の資料から必要な情報を取り出し、それらに関係付けて論理的に説明することに課題がある。
 - 情報の取り出し・情報に関係付けた記述
〈 設問 五 2① 〉 52.3%
 - ・ 複数の資料から必要な情報を取り出し、それらに関係付けて書くことに課題がある。
 - 文章の構成
〈 設問 五 2② 〉 53.7%
 - ・ 段落相互の関係に注意して文章を構成することに課題がある。
- P87

小学校算数

○ タイプIの状況



○ 平均通過率 78.5%

○ 通過率60%以上の児童の割合
(通過設問数10問以上) 84.1%

全体の形がはっきりとした右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【数と計算】	90.0%	かなり定着	【量と測定】	77.1%	おおむね定着
【図形】	58.3%	定着が不十分	【数量関係】	71.2%	おおむね定着

通過率60%以上の設問(上位3問)

- 3位数+3位数
〈設問 1 (1)〉 94.4%
- 3位数×1位数
〈設問 1 (3)〉 92.5%
- 同分母の分数の加法
〈設問 1 (6)〉 92.1%

通過率60%未満の設問

- 直方体の辺に垂直な面
〈設問 6〉 55.5% P71
- 三角形の作図
〈設問 8〉 56.8% P72

○ タイプIIの状況

通過率60%以上の設問

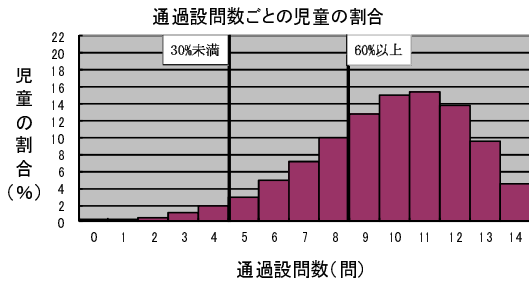
- 筋道立てた考え方
〈設問 10 (1)〉 80.4%
- ・情報を整理し筋道を立てて考えることは、かなりできている。

通過率60%未満の設問(下位3問)

- 折れ線グラフと棒グラフの関連付け
〈設問 10 (2)〉 20.5%
- ・折れ線グラフと棒グラフから特徴や傾向を読み取ることに課題がある。
- 条件を満たす時刻
〈設問 11 (1)〉 32.4% P89
- ・与えられた条件に合う時刻を、筋道を立てて考えて表すことに課題がある。
- 情報の整理と判断
〈設問 11 (2)〉 54.0%
- ・情報を整理し、判断の理由を説明することに課題がある。

小学校理科

○ タイプⅠの状況



○ 平均通過率 69.7%

○ 通過率 60%以上の児童の割合
(通過設問数 9問以上) 71.2%

全体の形が右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【物質】	77.9%	おおむね定着	【エネルギー】	61.2%	おおむね定着
【生命】	72.0%	おおむね定着	【地球】	69.6%	おおむね定着

通過率 60%以上の設問 (上位 3問)

- 空気の温度と体積の関係
〈設問 5 (3)〉 91.1%
- 星座の位置と星の並び方
〈設問 6 (3)〉 90.9%
- 変化を調べるための観察方法について
〈設問 3 (2)〉 88.3%

通過率 60%未満の設問

- 並列つなぎの回路のつなぎ方
〈設問 2 (1)〉 22.4% P73
- 方位磁針の正しい使い方
〈設問 6 (1)〉 43.4% P75
- 植物の成長の規則性
〈設問 3 (1)〉 49.2% P74

○ タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

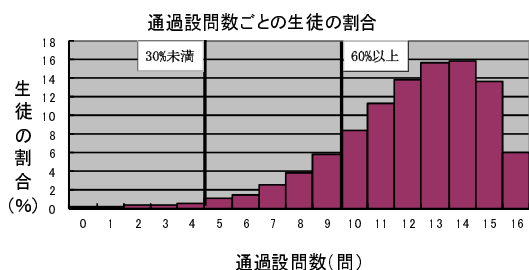
- 星座の動き方
〈設問 6 (2)〉 67.5%
・星座の動き方を日常場面に当てはめて考えることは、おおむねできている。
- 空気の体積の変化と生活との関連
〈設問 5 (5)〉 67.0%
・空気の体積の変化を事象と関係付けて考えることは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問(下位 3問)

- 昆虫の体
〈設問 4 (2)〉 28.1% P91
・昆虫の体のつくりについての知識を、具体的な昆虫に当てはめて考えることに課題がある。
- 水の自然蒸発
〈設問 7 (1)〉 51.5%
・水の自然蒸発の仕組みを事象と関係付けて考察することに課題がある。
- 風のはたらきを利用するもの
〈設問 1 (2)〉 57.8%
・風のはたらきを日常生活に当てはめて考えることに課題がある。

中学校国語

○ タイプⅠの状況



○ 平均通過率 75.7%

○ 通過率60%以上の生徒の割合
(通過設問数10問以上) 84.3%

全体の形がはっきりとした右寄りの山形であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域等の定着状況

【聞くこと】	93.3%	かなり定着	【書くこと】	55.4%	定着が不十分
【読むこと】	54.1%	定着が不十分	【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】	83.6%	かなり定着

通過率60%以上の設問(上位3問)

- 文語のきまり
〈設問ニ2〉 94.5%
- 話合いの方向性を捉える
〈設問一2〉 94.3%
- 小3漢字の読み
〈設問三1①〉 94.3%

通過率60%未満の設問

- 登場人物の心情の把握
〈設問三5(2)〉 19.4% P76
- 叙述の仕方の確認
〈設問四2〉 34.3% P77
- 登場人物の心情の把握
〈設問三5(1)〉 52.4% P76

○ タイプⅡの状況

通過率60%以上の設問

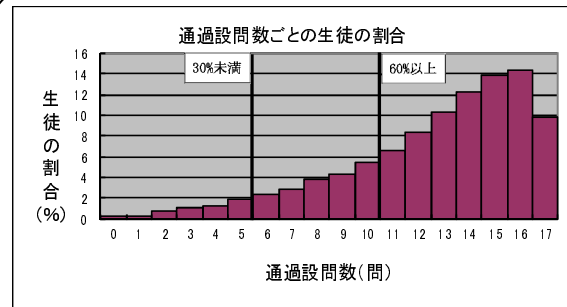
- 要旨の把握
〈設問五3〉 91.0%
・文章の展開を確かめながら要旨を捉えることは、かなりできている。
- 資料の引用
〈設問五1〉 76.1%
・自分の考えが伝わるように適切な図表やグラフを引用することは、おおむねできている。

通過率60%未満の設問

- 情報の取り出し・根拠を明確にした記述
〈設問五2〉 33.8% P93
・目的に応じて文章中の必要な情報を読み取り、根拠を明確にして記述することに課題がある。
- 情報の取り出し・伝えたい事実を明確にした記述
〈設問五4〉 58.5%
・資料から適切な情報を得て、伝えたい事実や事柄が明確に伝わるように書くことに課題がある。

中学校数学

○ タイプⅠの状況



○ 平均通過率 74.2%

○ 通過率 60%以上の生徒の割合
(通過設問数 11 問以上) 75.6%

全体の形がなだらかな右寄りの山形であることから、ばらつきがあるものの基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【数と式】 81.2%	かなり定着	【図形】 71.2%	おおむね定着
【関数】 69.4%	おおむね定着	【資料の活用】 48.9%	定着が不十分

通過率 60%以上の設問(上位3問)

- 小数の減法
〈設問 1 (1)〉 91.8%
- 四則の計算
〈設問 1 (2)〉 90.2%
- 正負の数の利用
〈設問 2 (1)〉 88.4%

通過率 60%未満の設問

- 中央値の意味
〈設問 7 (1)〉 34.2% P79
- グラフ上の点
〈設問 6 (2)〉 56.8% P78

○ タイプⅡの状況

通過率 60%以上の設問

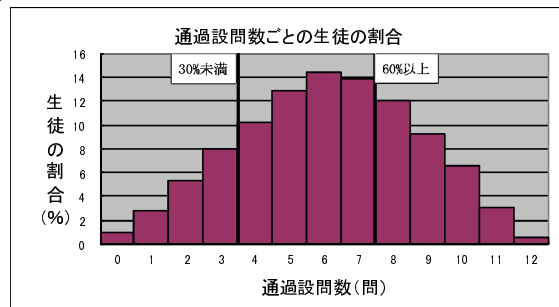
- 情報の適切な選択と判断
〈設問 9 (1)〉 94.0%
・事象を図形に着目して観察し、その特徴を的確に捉えることは、かなりできている。
- 数学的な表現を用いた説明
〈設問 9 (2)〉 62.4%
・図形の特徴を的確に捉え、数学的な表現を用いて説明することは、おおむねできている。

通過率 60%未満の設問

- 比例のグラフの理解
〈設問 11 (1)〉 40.3% P95
・比例のグラフの特徴について、数学的な表現を用いて記述することに課題がある。
- 情報の適切な選択
〈設問 10〉 42.9%
・資料の傾向を捉え、判断した理由を正しく選択することに課題がある。
- 問題解決の方法
〈設問 11 (2)〉 46.3%
・反比例を利用して、問題解決の方法を数学的な表現を用いて説明することに課題がある。

中学校理科

○ タイプIの状況



○ 平均通過率 51.0%

○ 通過率60%以上の生徒の割合
(通過設問数8問以上) 31.5%

全体の形は山形であり、ばらつきがある。通過率30%未満の生徒の割合が17.1%であることから、基礎的・基本的な学習内容は全体として定着が不十分であると考えられる。

領域の定着状況

【物理】	41.6%	定着が不十分	【化学】	72.5%	おおむね定着
【生物】	36.1%	定着が不十分	【地学】	53.8%	定着が不十分

通過率60%以上の設問(上位3問)

- 気体の捕集方法
〈設問 1 (1)〉 79.3%
- ロウの状態変化
〈設問 2 (1)〉 76.1%
- 凝灰岩
〈設問 8 (2)〉 71.1%

通過率60%未満の設問(下位3問)

- 裸子植物と被子植物の花の違い P80
〈設問 3 (1)〉 7.4%
- 露頭の観察の仕方 P82
〈設問 8 (1)〉 28.1%
- 圧力の求め方 P81
〈設問 6 (2)〉 33.3%

○ タイプIIの状況

通過率60%以上の設問

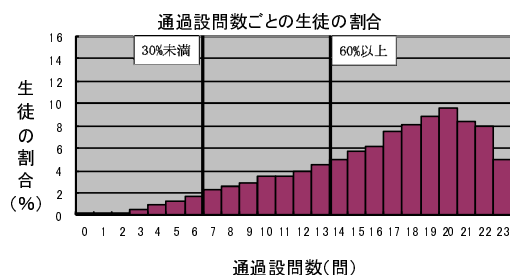
- 凸レンズを通った光の進み方
〈設問 5 (2)〉 66.6%
- ・凸レンズを通った光の進み方を、実像ができる位置と関連付けて作図することは、おおむねできている。

通過率60%未満の設問(下位3問)

- 圧力に関する身近な現象 P97
〈設問 6 (3)〉 19.6%
- ・日常生活における圧力に関する事象について説明することに課題がある。
- 露頭から分かる地形の変化
〈設問 8 (3)〉 40.9%
- ・露頭をつくる層の重なり方をもとに、地層ができた場所の大地の変化を推測することに課題がある。
- 火成岩のつくりの違いとでき方
〈設問 7 (1)〉 45.5%
- ・深成岩のでき方を、実験結果と関係付けて説明することに課題がある。

中学校英語

○ タイプIの状況



○ 平均通過率 70.2%

○ 通過率60%以上の生徒の割合
(通過設問数 14問以上) 72.1%

全体の形がなだらかな右寄りの山形であることから、ばらつきがあるものの基礎的・基本的な学習内容は全体として定着していると考えられる。

領域の定着状況

【聞くこと】 73.0% おおむね定着 【読むこと (実技を含む)】 76.4% おおむね定着
【書くこと】 60.3% おおむね定着 【話すこと (実技)】 74.4% おおむね定着

通過率60%以上の設問 (上位3問)

- リスニング問題 (概要や要点の把握)
〈 設問 3 2 〉 89.5%
- リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)
〈 設問 1 1 〉 86.6%
- 適切な文を用いた会話文の組み立て
〈 設問 6 2 〉 86.3%

通過率60%未満の設問 (下位3問)

- リスニング問題 (英語での問いかけに対する適切な応答)
〈 設問 1 2 〉 39.2% P83
- 基本的な文のきまりを理解した作文
〈 設問 5 2 〉 39.3% P84
- 会話の場面に応じて適切に英文を書く
〈 設問 9 2 〉 45.6% P85

○ タイプIIの状況

通過率60%以上の設問 (上位3問)

- 根拠となる英文の読み取り
〈 設問 11 2 〉 72.5%
・根拠をもって理由を読み取ることは、おおむねできている。
- 適切な質問を考え英文を書く
〈 設問 11 3 〉 64.5%
・インタビューの流れに合った質問を考え書くことは、おおむねできている。
- 情報を基にした概要や要点の理解
〈 設問 11 1 〉 62.2%
・情報を基に、その概要や要点を理解することは、おおむねできている。

通過率60%未満の設問

- まとまりのある一貫した英語の文章を書く
〈 設問 12 3 〉 45.4% P99
・情報を基に、分かったことが伝わるように、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある一貫した英語の文章を書くことに課題がある。
- 文と文のつながりなどに注意して、疑問詞を用いた質問を書く
〈 設問 12 2 〉 58.5%
・情報を基に、それに関連する質問を考え、英文を書くことに課題がある。